



# みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉 私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより 令和4年10月7日 第18号 みなみ学園義務教育学校

## 10/1 (土) 第2回環境整備活動もお世話になりました



金木犀の香りが漂う秋晴れの空のもと、早朝より第2回環境整備活動に参加して下さった保護者の皆様、学校運営協議会の皆様、学校サポーターズの皆様、大変お世話になりました。おかげさまで、グラウンドや学校の敷地などが大変きれいになりました。10月7日で、令和4年度前期が終了し、10月11日から後期が始まります。美しい環境のもとで、後期を開始できることをとてもうれしく思います。

みなみ学園の子どもたちは、とても素直でがんばりやの、素晴らしい子どもたちです。子どもたちが、もっとも自分のよさを発揮できるよう、皆様のお力添えをいただきながら、今後も教育活動を進めてまいります。

## 9/30 (金) 1・2年生が、遠足でモビリティリゾートもてぎへ！



1・2年生は、9月30日(金)にモビリティリゾートもてぎへ遠足に行きました。広い敷地内にある「ITADAKI」という立体迷路や「SUMIKA」というトランポリンや滑り台のあるアトラクションに行きました。

「ITADAKI」では、1・2年生が10の班に分かれて行動します。2年生は1年生のことを優しくリードしていました。1年生は、2年生のリードにあわせて活動していました。大人の手を借りず、自分たちだけで力を合わせ、試行錯誤をしながら頂上を目指して頑張りました。お楽しみのお弁当も班ごとに食べます。2年生は、密にならないように席を決めてあげたり、座りやすいように荷物を移動してあげたり気を配っていました。この遠足を通して、協力することの大切さや仲間と活動することの楽しさを学びました。

## 10/3 (月) 1・2年生が動物ふれあい教室に参加しました



犬などの身近な動物とのふれあいを通して、いのちを大切にする心を育むとともに、「感情が豊かになる」「心が安らぐ」「行動への意欲がわく」などという豊かな心の育成を目指し、1・2年生が保護犬とふれあいました。3年生から6年生までは、夏季休業中にこの授業を実施しました。どの学年の子どもたちも、犬とのふれあいの中で、とても優しく穏やかな表情を浮かべていたのが印象的でした。

## 10/3（月）「高円宮杯全日本中学校英語弁論大会」で茨城県教育研究会英語教育研究部長賞を受賞！

10月3日に茨城県教育研修センターで行われた大会で、9年生の伊藤日菜子さんが、見事「茨城県教育研究会英語教育研究部長賞」を受賞しました。「POWER OF ART」をテーマに、夏休みから英語のスピーチを練習してきました。話すだけでなく「思いを伝える」ことを意識し、身振り手振りを交えながらスピーチする様子を校長室でも2度見せてもらいましたが、当日の発表は、まさに、これまでで一番のパフォーマンスだったと思います。



## 10/4 中央地区新人体育大会卓球の部で躍動！

デュース、デュースの連続で、手に汗握る素晴らしい試合が見られました。女子ダブルスは、初戦を突破し、2回戦ではフルセットまでもつれこむなど、みなみの卓球部は、とても強くなったと思います。来年度の総体への新たな目標もできました。さらに練習を積み重ねて、強くなってほしいと願っています。



## 【前期終業式 児童生徒代表作文から】

### 1年 原田 直幸

ぼくが、ぜんきにながらったことは、ひらがなのべんきょうです。おてほんとおなじように、きれいにかけるように、がんばりました。いまは、かんじのべんきょうもしているの、かんじもきれいにかけるようにがんばりたいです。ぜんきは、きゅうしょくがかりのしごとががんばりました。きゅうしょくのあいさつや、かたづけも、わすれずにできました。あたらしいかかりもがんばりたいです。こうきも、げんきにすごせるように、はやね、はやおきをつづけて、ともだちとも、なかよくせいかつしていききたいです。

### 4年 寺門 美歌

わたしは前期の中で、頑張ったことと楽しかったことが2つあります。がんばったことは、チャレンジテストと算数と漢字のドリルの勉強です。決められたはんで、100点がとれるように計画を立てて、こつこつ勉強してきました。けれど、1、2問の間違いで100点をとれなかったことがあってとてもくやしかったです。後期のチャレンジテストも、計画的にドリルの勉強をがんばって、その1、2問の間違いをなくして100点をめざしていこうと思います。楽しかったことは、スポーツフェスティバルです。その中でも、長いぼうを二人で持ってきょう走する「みなみタイフーン」がとても楽しかったです。最初は、ペアの子と息を合わせるのが大変だったけれど、練習を重ねていくうちにスムーズにできるようになって、本番でも上手く走ることができました。来年のスポーツフェスティバルでは、どんなきょうぎを行うのか楽しみです。もう1つが、4年生から始まったクラブ活動です。わたしが入ったイングリッシュクラブの活動の中でとくに楽しかったことは、「ピニャータ」という外国のお祝いごとで使われるくす玉にしているものを、みんなで作ったことです。先生の体験を聞きながら、グループのみなんで話し合い、楽しくかわいいピニャータを作ることができました。ふだんはできない外国の文化を体験することができ、とても楽しかったです。去年はオンライン授業で、学校に来れずに、みんなで活動することがあまりできませんでした。しかし、今年は、オンライン授業にならず友達と一緒に学校で勉強や活動をするのができてとてもうれしかったです。後期も楽しく学校でいろんな活動ができるようにがんばりたいです。

### 7年 仲野 心蘭

前期を振り返ってみると多くのことを学ぶことができました。その中から2つお話ししたいと思います。1つ目は、「仲間と協力することの大切さ」です。みなみスポーツフェスティバルに向けての係活動や各団ごとの練習では、お互いに声をかけ合ったり、分からない所を教え合ったりしました。ふだんは一人でがんばろうとしてしまいがちですが、仲間と協力することでそれぞれが得意なところを生かし、苦手なことは補い合えることの良さを実感しました。後期にはスキー合宿があるので、みなみスポーツフェスティバルで学んだことを生かしたいです。2つ目は、「計画的に学習することの重要性」です。中間テストや期末テストの時に、先生が作ってくださった表に自分たちで細かい計画を立て、それを実行しました。計画的に勉強することで、テスト直前にだけ詰め込みすぎずに、余裕をもって学習することができました。後期のテストでも、計画的に学習することができるようになりたいです。前期で学んだことは、他にもたくさんあります。それらをこれからの生活や勉強面などにしっかりと生かし、私がいままで目標にしている人物に近づけるようにがんばりたいです。後期にも、まだまだ楽しいことや学ぶことがたくさんあるので、その一つ一つを大切にしていきたいです。

(文責：野尻 紙面の都合上、児童生徒作文の改行はなしとさせていただきます)